

冬休みが近づきました。長期休暇前の3冊貸出しを12月11日(月)から始めます。
 12月11日以降に借りた本の返却は、1月12日までとします(新年の開館は1月11日から)。
 先月の読書スタンプラリーの「プラス1冊」を使いきっていない人、利用できるのは今月中です。



色々な本に挑戦してみよう!



年末年始は、今まで読んだことのないような本を手にとってみてはいかがでしょうか?
 新着本の中から、まだまだ借りられていないものをいくつか紹介しましょう。



これさえあれば、初めての料理もこわくない
「レベル0からはじめる勇者ごはん」
 てふや食堂 (一迅社)



本をめぐる温かな物語。
 本屋大賞ノミネート作品
「桜風堂ものがたり」
 村山早紀 (PHP 研究所)

フィクションと科学のコラボレーション

「アリエクナイ科学ノ教科書」
 くられ (ソシム)



建造物の繊細なイラストが次々と...

**「ふしぎな垂直めりえ
 マジカル・タワー」**
 アビ・デイカー (グラフィック社)



やわらかなイラストで描く
 戦時中の生活の様子

「迷宮歴史倶楽部」
 モリナガ・ヨウ (学研プラス刊)



もうすぐ冬休みではありますが...
「夏休み子ども科学電話相談」
 NHK ラジオセンター「夏休み子ども科学
 電話相談」制作班 (SB クリエイティブ)

これを読めば、暗号の達人になれる?

**「暗号学 歴史・世界の暗号から
 つくり方まで」**
 稲葉茂勝 (今人舎)



まだ間に合う人は 急げ~!

**「13歳までにやって
 おくべき50の冒険」**
 ピエルドメニコ・パッカラリオほか
 (太郎次郎社エディタス)



11月23日、大阪市立中央図書館で『書評漫才グランプリ』が行われました。これは10代のコンビやトリオが、おすすめの本を漫才形式で紹介するもの。その中学生以上の部で敢闘賞を得たコンビが取り上げた作品は、武者小路実篤の『友情』。一人の女性を巡る二人の男性の話がなぜ『友情』という題なのかは「最後にわかります」ということで、皆さんと同じ中学生が選んだこの小説、気になったら読んでみてください。教科書での紹介本の棚にあります。

12月・1月の開館日(白マス)

月	火	水	木	金
12/11	12	13	14	15
18	19	20	21	22
25	26	27	28	29
1/8	9	10	11	12
15	16	17	18	19
22	23	24	25	26
29	30	31		

12月25・26日は地域開放で9時~12時開館。
 狭山中学生には貸出しできます。(3冊まで)